

国際理解の促進に貢献した報道に贈る

ボーン・上田記念国際記者賞 受賞者講演会

2023年3月26日(日)

午後1時30分～3時30分

「ロシアのウクライナ侵攻をめぐる現地報道について」(仮題)

朝日新聞社イスタンブール支局長 高野 裕介 氏

「活動報告草案の特報など中国共産党大会をめぐる報道について」(仮題)

共同通信社外信部 大熊 雄一郎 氏

定員 オンライン 100人 ※参加費は400円です。Peatixから申し込みください。

会場 30人 ※聴講は無料ですが、当館の入館料が必要です。

ニュースパーク(日本新聞博物館) 2階イベントルーム

※入館料は一般400円、大学生300円、高校生200円、中学生以下無料です。

※いずれも申し込み先着順。定員になり次第、締め切ります。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、来館者のみなさまにはマスクの着用などの対策をお願いしています。
詳しくは当館ウェブサイトをご覧ください。感染状況により完全オンライン配信になる可能性もあります。

■申し込み方法

【オンライン参加】

- ・イベント検索サービス「Peatix」からお申し込みください。

URLはこちら→<https://vaughnueda2022.peatix.com>

【会場参加】

- ・住所・氏名・年齢・電話番号を明記のうえ、メール
(npevent@pressnet.jp)でニュースパーク宛にお申し込みください。
- ・メールのタイトルは「ボーン・上田賞講演会会場聴講希望」としてください。
- ・イベント検索サービス「Peatix」からもお申し込みいただけます。

URLはこちら→<https://vaughnueda2022.peatix.com>



■あて先

<メール> npevent@pressnet.jp

- ・添付ファイルはお受けできません。



※いただいた個人情報は、本講演会以外の目的には使用しません。ただし、来館された方の情報は、新型コロナウイルス感染拡大防止の目的で保健所などの行政機関による調査に使用される場合があります。

■ 講演会詳細

ニュースパーク（日本新聞博物館）は、優れた報道活動で国際理解に貢献した記者に贈られる「ボーン・上田記念国際記者賞」受賞者講演会を公益財団法人新聞通信調査会と共催します。

2022年度に受賞した、朝日新聞社イスタンブール支局長の高野裕介記者と共同通信社外信部（前中国総局）の大熊雄一郎記者のお二人が講演します。お二人の受賞理由は、以下のとおりです。

高野記者は、2022年2～10月に合計3回132日間にわたり戦火のウクライナに出張。凄惨な戦争の現場を取材し、ロシア軍の戦争犯罪の現実を伝え、「出色のルポ」と評価されました。外務省がウクライナへの渡航を中止し、退避を勧告する危険な環境の中での高野記者の取材活動は貴重でした。大熊記者は、2022年10月の中国共産党大会に先立つ1か月前に、習近平総書記が読み上げる「活動報告」で「台湾統一」の目標を明確に位置付ける、と特報したことをはじめ、大会で決める重要方針や人事を相次ぎスクープしました。

<講師略歴>

高野裕介氏（朝日新聞社イスタンブール支局長）

1980年、新潟生まれの42歳。2006年に朝日新聞社入社。甲府、神戸総局、大阪社会部を経て15年からカイロにアラビア語の語学留学。18年にドバイ支局長。20年9月からイスタンブール支局長。



大熊雄一郎氏（共同通信社外信部）

1981年、川崎生まれの41歳。時事通信社から2009年に共同通信社入社。社会部、外信部、中国総局、政治部などを経て17年に再び中国総局。23年1月から外信部。



■ アクセス

〒231-8311 横浜市中区日本大通 11 横浜情報文化センター

<電車でお越しの方>

- ・みなとみらい線「日本大通り駅」3番情文センター口直結
- ・JR・横浜市営地下鉄「関内駅」から徒歩10分

<バスでお越しの方>

- ・横浜市営バス「日本大通り駅県庁前」から徒歩1分
- ・観光スポット周遊バスあかいくつ「日本大通り」正面

<車でお越しの方>

- ・首都高速「横浜公園出口」から約3分
(ニュースパーク専用の駐車場はありません)



電話 045-661-2040 ファクス 045-661-2029 ウェブサイト <https://newspark.jp>